学校番号	1009

令和８年度　理科

教科	理科	科目	物理	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　物理（第一学習社）						
副教材等	スタディノート物理（第一学習社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

物理基礎の内容をさらに発展し、２年次には「運動とエネルギー」の分野を中心に学習します（「波」，「電気と磁気」と「原子」の分野は３年次に学習）。積極的に授業に参加し、自分でしっかり考え，様々な自然現象について数式を用いながら解明できるようになってほしいと思います。

2　学習の到達目標

・物理学的な事物・現象に関する概念や原理・法則について理解を深めている。
・物理学的な事物・現象を科学的に探究・考察し、適切に表現できている。
・物理学的な事物・現象に関心や探究心をもち、主体的に学ぶことができている。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	物理学的な事物・現象に関する基本的な概念や原理・法則について理解を深め、知識を身に付けている。物理学的な事物・現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得する。	物理学的な事物・現象の中に問題を見いだし、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。物理学的な事物・現象に関する観察、実験などを通して、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物理学的な事物・現象に関心や探究心をもち、主体的に探求しようとするとともに、科学的態度を身に付けている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	運動とエネルギー	平面運動	a: 平面内の運動・剛体・運動量の保存･円運動と万有引力について理解し、知識を身に付けている。 b: 平面内の運動・剛体・運動量の保存･円運動と万有引力についての現象を考察し、考えを表現している。「力と運動」に関する探究活動を行い、物理学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 c: 平面内の運動・剛体・運動量の保存･円運動と万有引力に関心を持ち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 実験レポー	実験観察 レポート 提出ノート
		放物運動				
		剛体のつりあい				
		剛体の重心とつりあい				
		運動量と力積				
2学期		運動量保存の法則				
		反発係数				
		円運動				
		慣性力と遠心力				
		単振動				
		万有引力による運動				
3学期		気体の法則	a: 熱と気体について理解し、知識を身に付けている。 b: 熱と気体についての現象を考察し、考えを表現している。熱と気体について、観察、実験、資料収集などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 c: 熱と気体について関心をもち、意欲的に探究しようとする。	定期考査 小テスト	定期考査 提出ノート 実験レポー	実験観察 レポート 提出ノート
		気体の分子運動				
		気体の内部エネルギーと仕事				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度